

放課後等デイサービスに関するアンケート【利用児保護者】

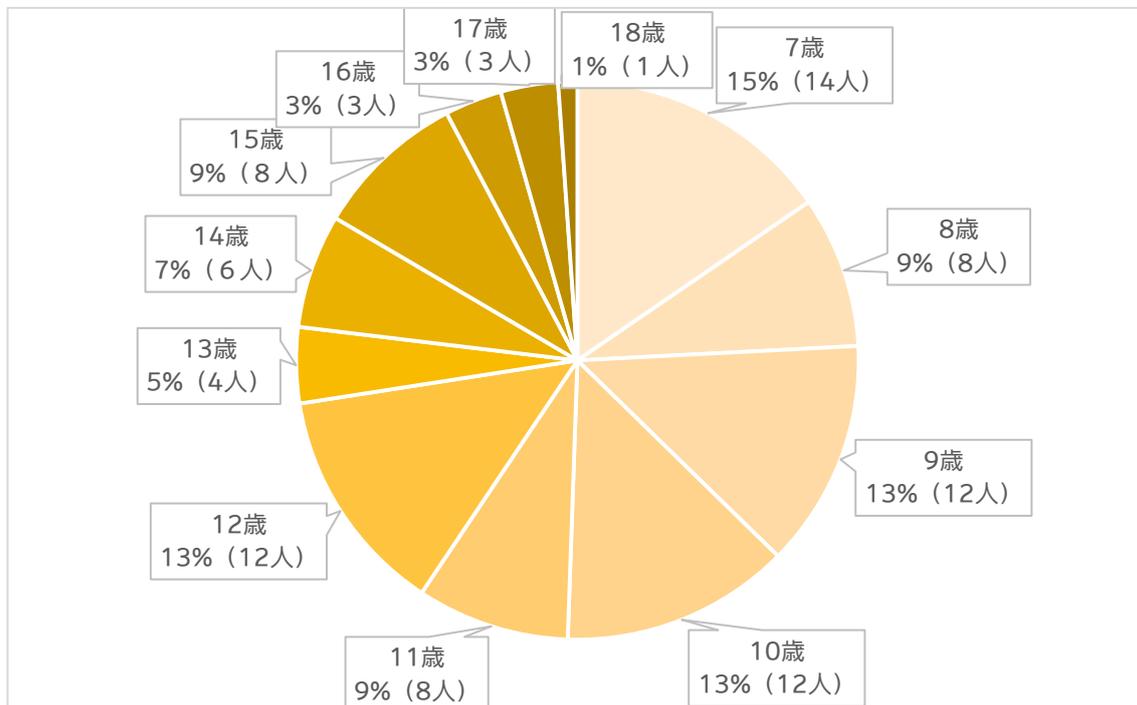
実施期間：令和2年8月13日（木）～9月18日（金）

回答方法：簡易電子申請（一部FAX・郵送回答）

回答人数：91人 ※令和元年度サービス利用実績622人

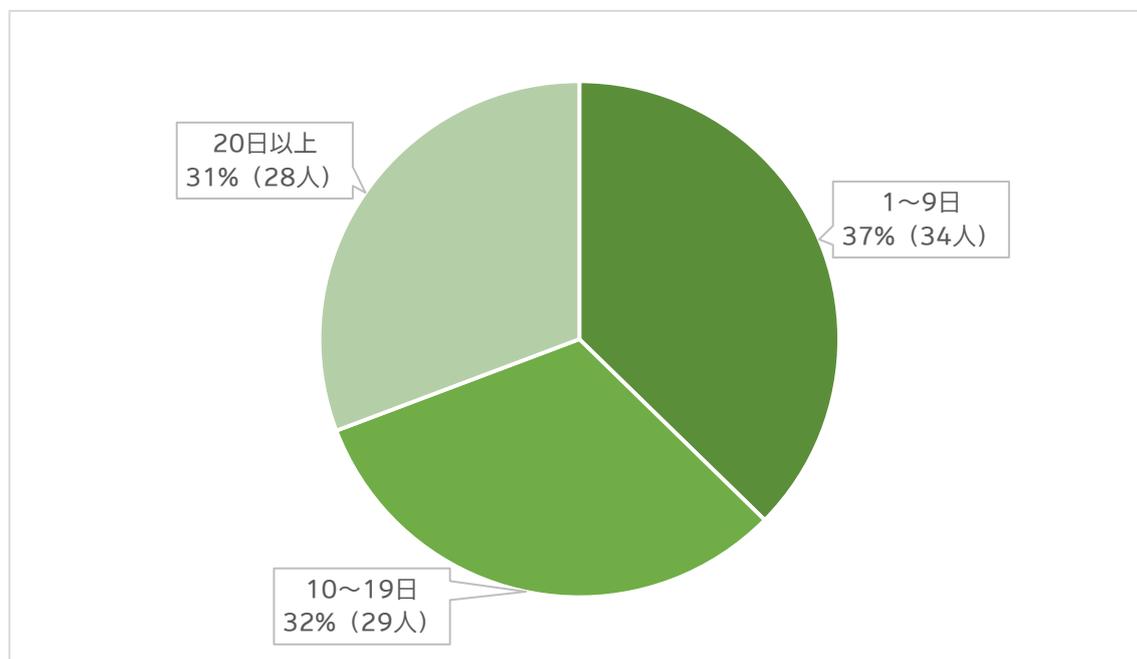
利用者の年齢

ご利用されているお子さんは何歳ですか。※今年の誕生日で迎える年齢



1ヶ月の平均利用日数

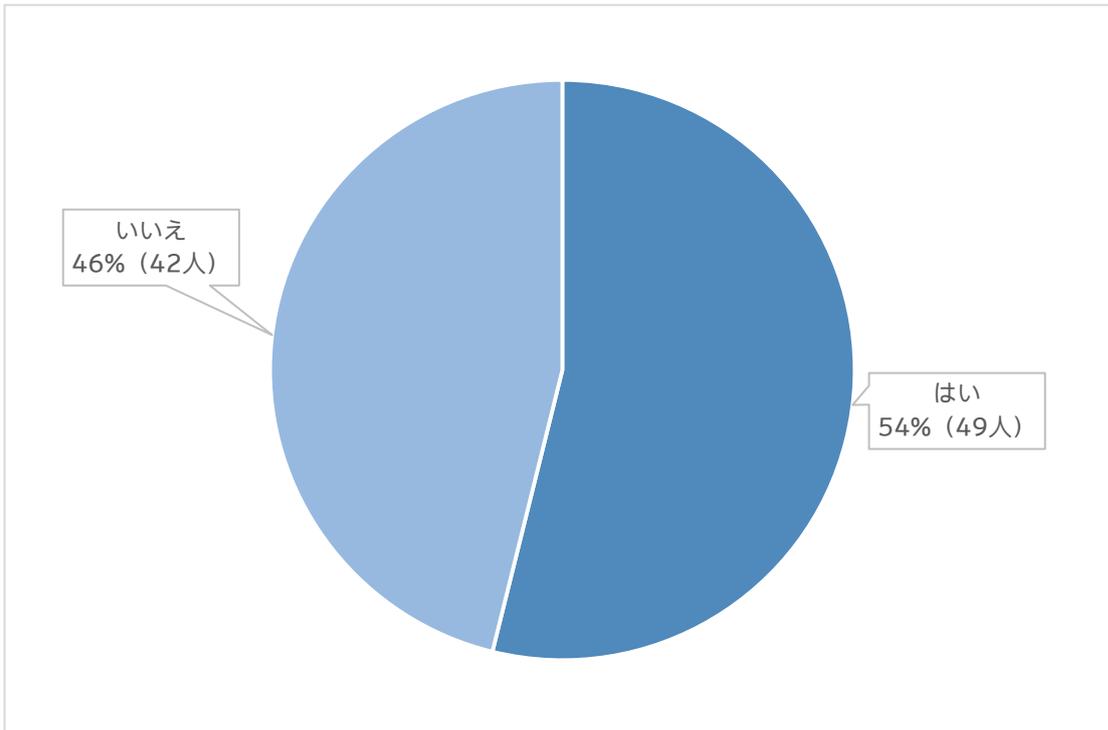
今年4～7月までの放課後等デイサービスの1ヶ月間の平均利用日数を教えてください。
※複数事業所を利用している場合はその合計



全体の平均利用日数 13.2日

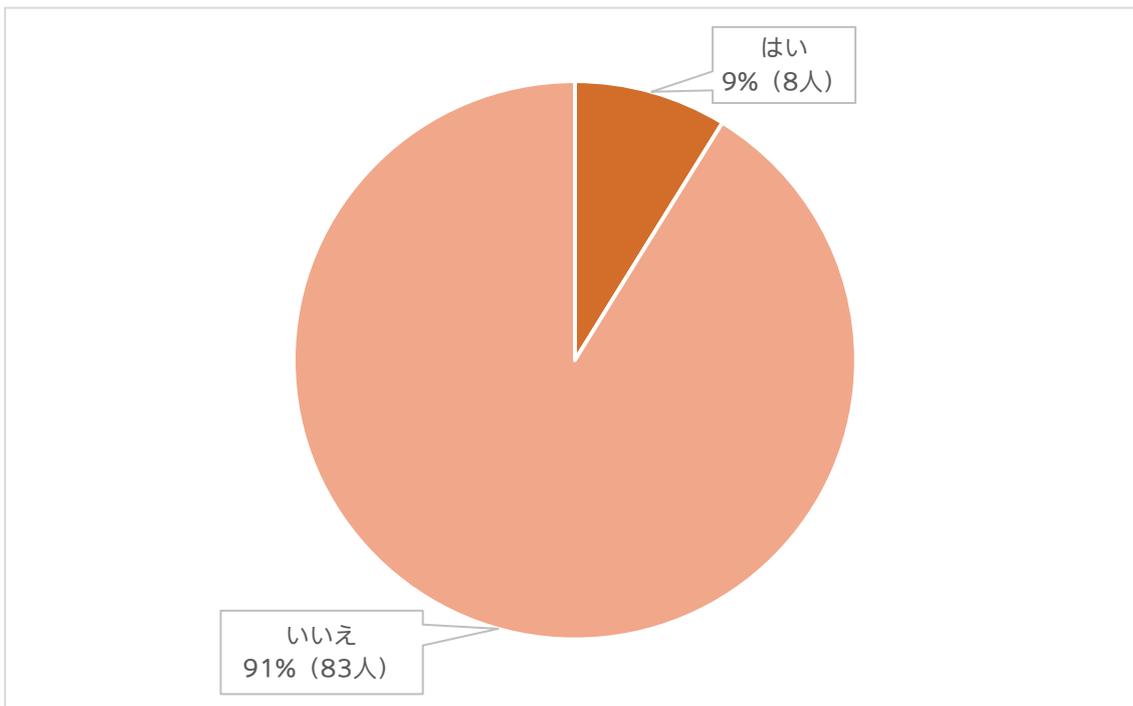
複数事業所の利用について

複数の放課後等デイサービス事業所を利用していますか。



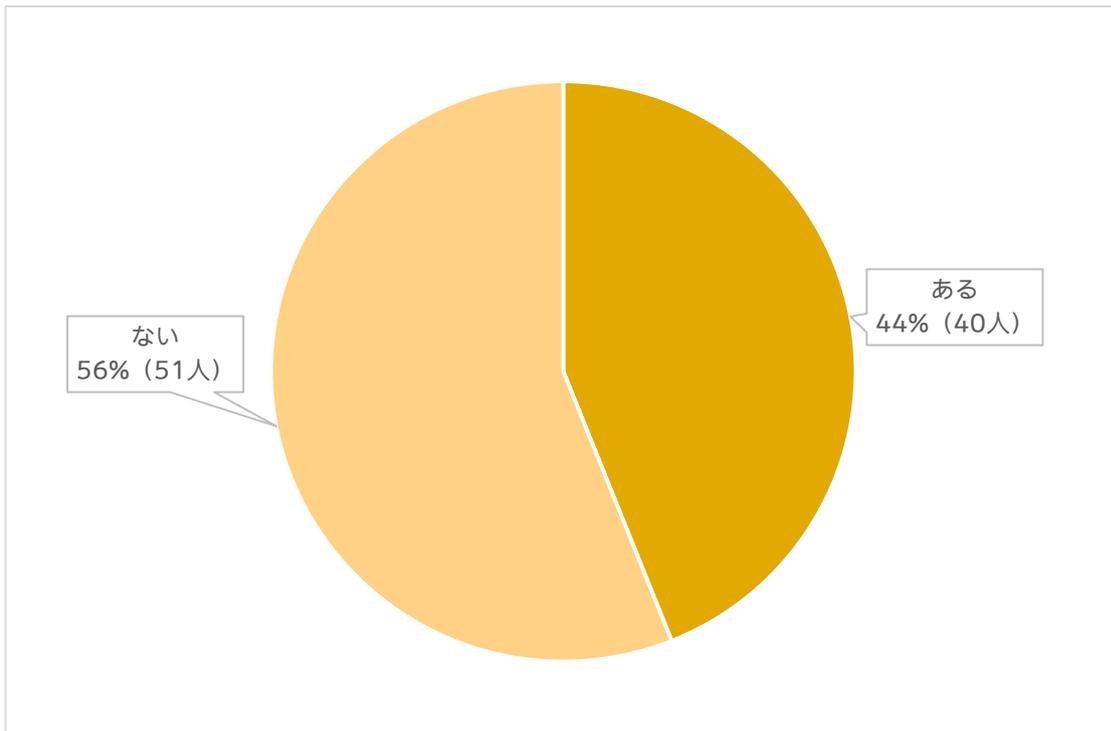
放課後児童クラブとの併用について

放課後等デイサービスと放課後児童クラブを併用していますか。



利用について

これまでに放課後等デイサービスの利用を断られたことはありますか。



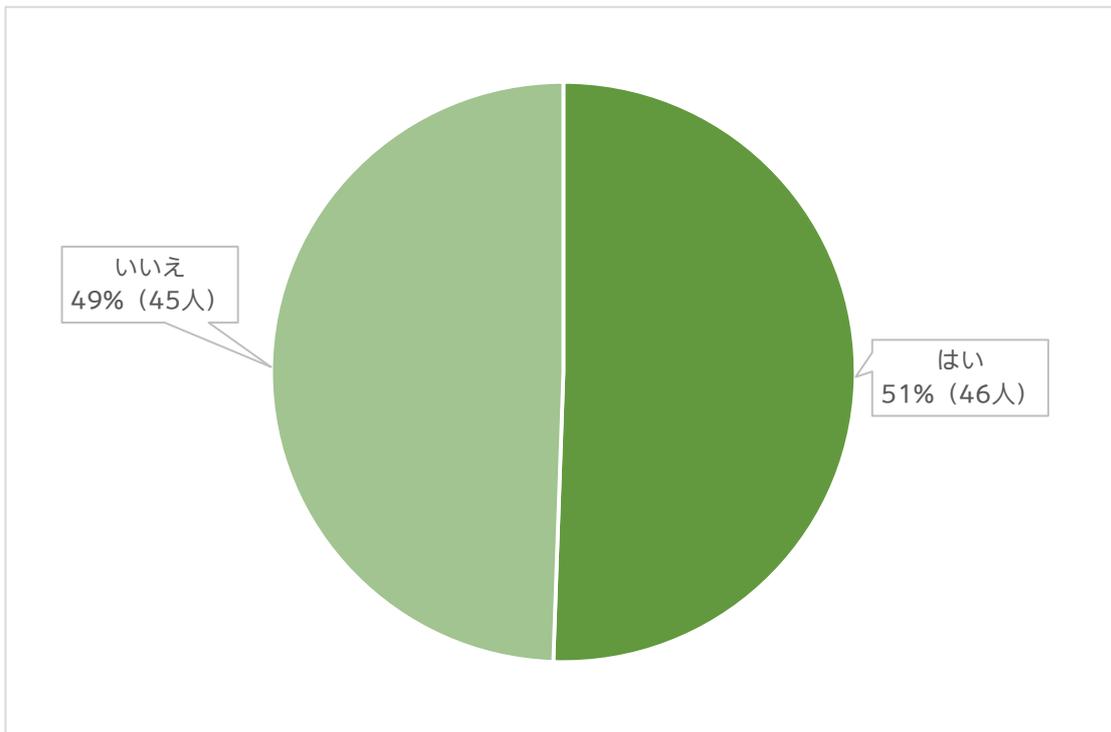
断られた理由

※主な理由を集約して掲載

定員超過のため（待機多数、空きがない等） →一番多い理由
事業所側が本人の特性に対応できないため（医療的ケア児への対応のほか、騒いでもう、日常生活に大人の手伝いが必要等）
事業所の職員不足のため
本人の特性に療育内容や事業所の雰囲気が合わないため
送迎範囲外、対象地域外、学区外のため
対象年齢外のため
利用時間や送迎時間の調整が困難なため
度々苦情を言われたため（他事業所へ変更）

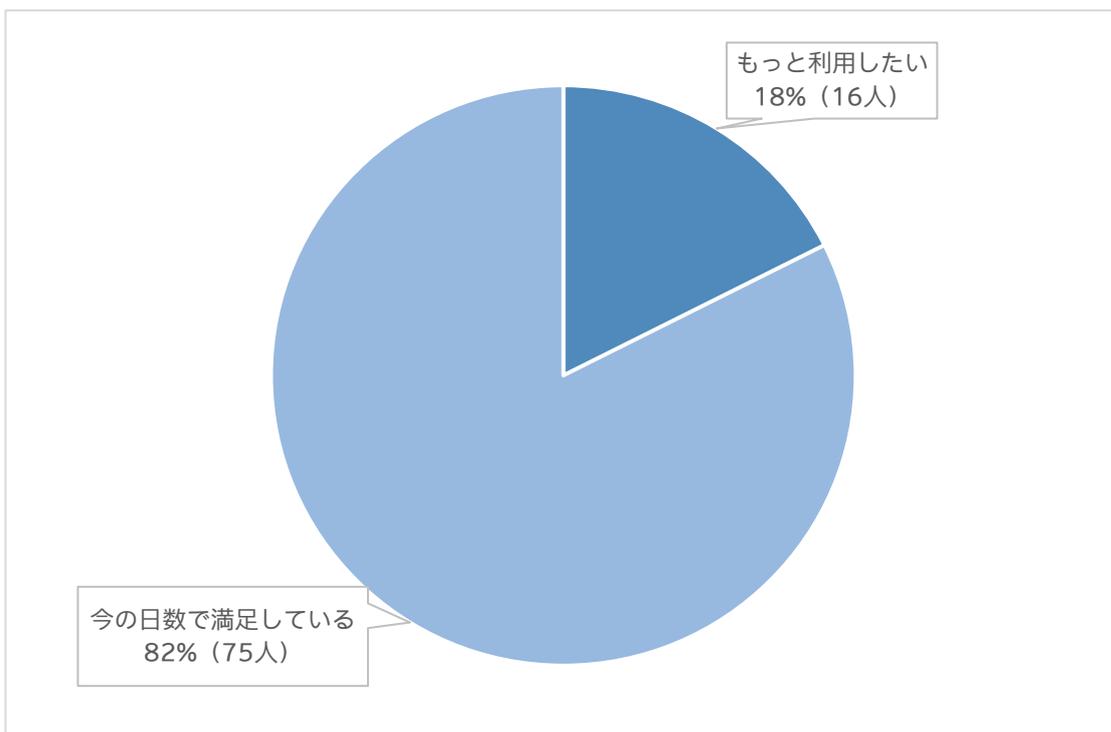
利用時間延長について

利用時間を延長したいと思いますか。



利用希望日数

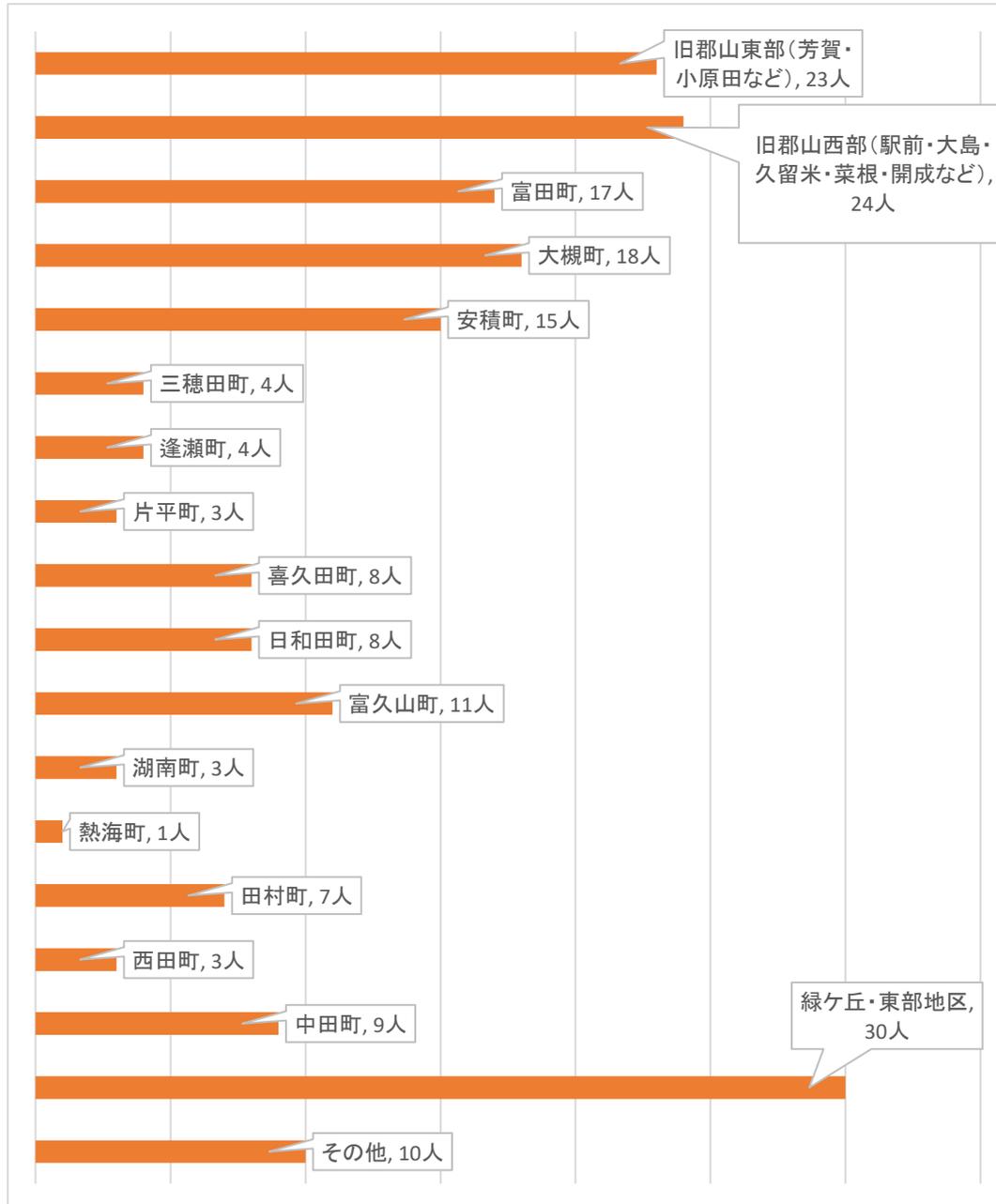
現在利用している以上に放課後等デイサービスを利用したいと思いますか。



週に	あと1日	あと2日	あと3日	あと4日	あと5日以上
	4人	3人	3人	1人	5人

事業所の地域

市内に新しく放課後等デイサービス事業所が出来るとすれば、どの地域に必要なだと思いますか。（複数選択可）



「その他」の具体的な地域

大槻町
八山田
大槻町は広く、子どもの数も多いため 支援学校の生徒が通いやすい市内
安積町日出山
麓山、池の台周辺
安積町

利用にあたっての困りごと

現在利用している放課後等デイサービス事業所について、利用にあたり困っていることは何ですか。

※主な意見を集約して掲載	
利用日数の制限	→保護者の就労に影響、複数事業所利用による負担の増加 等
事業所が遠く通所に時間がかかる	→保護者の就労や本人の利用に影響（十分な時間をかけて療育を受けられない）
送迎サービスがない、時間が早い	→保護者の就労や本人の利用に影響（進学すると送迎がなければ通所が難しい場合も）
利用時間が短い（特に長期休暇や学校休業日についての意見多数）	→保護者の就労に影響、中高生になると療育の時間が1時間程度になってしまう
本人の特性と事業所の雰囲気が合わない	→本人が自分らしく過ごせる配慮が欲しい（別室で過ごす、プログラムを分ける等）
年齢制限があり、長く通所できる事業所が少ない（小学生のみ対象の事業所が多い）	
職員の人数が少なく、送迎や個別の対応がしてもらえない（職員の入れ替わりが多く保護者が心配になる事業所も）	
職員の発達障害児への対応スキルをもっと向上してもらいたい（事業所によって療育の質に大きく差がある）	
施設が狭い	
小学生と中高生は分けた形での療育が望ましい	
保護者が各自で事業所へ問い合わせるのではなく、情報を集約した問い合わせ先が欲しい	
担当相談員との関係（自己解決、自己調整を求められる）	
事業所との関係（本人の特性や態度でサービスを断られるケースも）	

アンケート結果からの分析

利用児のうち約4分の3は小学生となっている。
 利用日数は8割程度の方が満足しているが、利用時間の延長を希望している方は5割程度で、利用時間が短いと感じている保護者が多い。
 複数の放課後等デイサービスの利用や放課後児童クラブと併用している方が6割程度いるが、複数事業所の利用を負担に感じている方がいる。
 また、4割以上の方が利用を断られたことがあり、断られた理由として待機者多数や空きがないなどであり、事業所の増設へのニーズは高いと考えられる。